



振袖の部で日本一！ きもの教室大隅本校学園

7月22日（日）、大阪府豊中市において第40回全日本きもの着付選手権大会が開催され、鹿児島予選大会で勝ち抜いた10名が参加しました。

礼節を基本とした美と技を重要ポイントに『留め袖の部』『振り袖の部』『目隠し着付の部』の3部門の審査があり、選手の晴れやかな姿に観客は魅了されました。

大隅本校学園から振り袖の部のチャンピオンに持田泰香さんが選ばれました。また、本町在住の濱脇綾美さんが大阪21世紀協会賞、戸床順子さんが日泰貿易協会賞を受賞しました。

大隅本校学園長の溝口千恵子さんは、「夢にも思いませんでした。着物の良さをみなさんに知っていただきたい。」と話されました。



▲受賞を喜ぶ大隅本校学園長の溝口千恵子さん（写真左から4番目）と受賞者のみなさん

第40回全日本きもの着付選手権大会（大隅学園本校の受賞者）		
振り袖の部	優勝	持田泰香さん（曾於市）③
振り袖の部	大阪21世紀協会賞	濱脇綾美さん（大崎町）②
目隠し着付の部	準優勝	松崎珠恵さん（志布志市）⑤
留め袖の部	15位	清水きぬ子さん（東串良町）⑥
日泰貿易協会賞	戸床順子さん（大崎町）①	

※写真左からの位置を番号で表示しています。



また、帰ってきてね！ ウミガメの放流 大丸小

9月3日（月）、大丸小学校5年児童13名は、横瀬海岸においてウミガメの放流を実施しました。

同小学校では、海岸近くに立地していることからウミガメの保護活動に取り組んでいます。

5月と7月にウミガメ保護監視員の下野明文さんより預かった卵228個を校庭のふ化場に移設し、観察を続けました。

8月11日から9月3日までに卵から188匹がかえり、海へ放ちました。

児童らは、「また帰ってきてね」と声を掛けながら、波打ち際に消えるウミガメを見守りました。



▲ウミガメの回帰を願い放流する大丸小児童



大崎町小学校水泳記録会 個人メドレー記録を更新！

7月24日（火）、大崎小学校プールにおいて、大崎町小学校水泳記録会が開催されました。

大会には、町内の6小学校から5・6年児童、215名が参加しました。

大会では、学年別、種目別に組まれた各プログラムで熱戦が繰り広げられ、児童らは今までの練習の成果を発揮し、一人ひとりが自分のベストタイムを目指して全力で泳ぎました。

多くの好記録が生まれる中、5年女子100m個人メドレーにおいて中沖小学校の久徳美月さんが、これまでの記録を5秒以上更新する1分30秒4で大会新記録を樹立しました。



▲自己ベストをめざして全力で泳ぐ児童